

# 目黒区立宮下児童遊園 第一回あおぞら意見交換会

2025年7月6日(日)



開園後59年を迎えた宮下児童遊園は改修を行うこととなりました。  
整備内容について、皆様から広く意見・要望を伺うため、あおぞら意見交換会を開催致します。

## 事業の目的

安全安心な子どもの遊び場の創出

地域の憩いの場となるオープンスペースの創出

生物多様性の向上

## 事業のスケジュール

第一回検討会（整備方針）

7月6日（日）

整備に至る経緯や計画地の概要等の説明  
整備方針についての意見交換を行います。

アンケート調査

7月下旬予定

第1回検討会のニュースレターと共にアンケートを実施し、整備に関する要望などの調査を行う予定です。

第二回検討会（施設案）

10月中旬予定

第1回検討会の内容をふまえたプランイメージの提示プランについての意見交換を行う予定です。

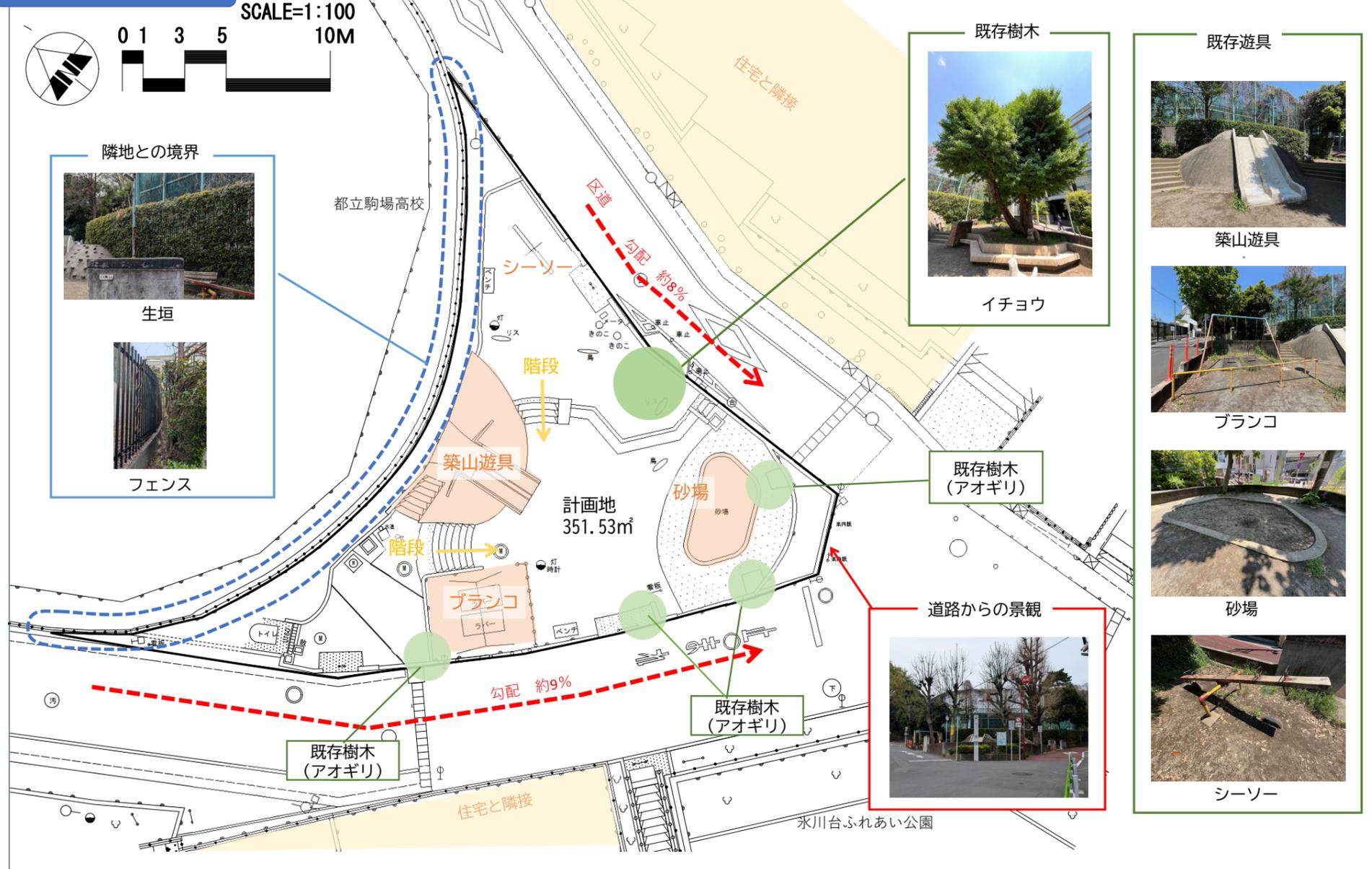
設計作業

検討会の結果に基づき、設計内容を取りまとめます。

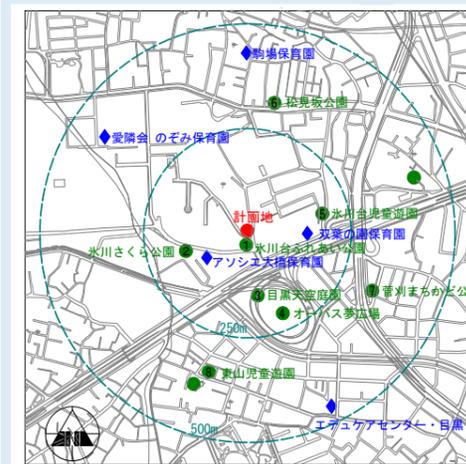
公園整備・開園

令和8年度

## 宮下児童遊園の概要



## 近隣公園施設



	公園名	開園	面積	宮下児童遊園との距離	滑り台	ブランコ	砂場	シーソー	回転遊具	ロッキン遊具	健康遊具	ベンチ	ライト	水飲み
計画地	宮下児童遊園	S41.1.21	351.53㎡	0m	○	○	○	○				○	○	○
①	水川台ふれあい公園	R7.1.28	427.15㎡	35m							○	○		○
②	水川さくら公園	H30.6.20	403.75㎡	150m							○	○		○
③	目黒天空庭園	H25.3.30	7000.00㎡	160m								○	○	○
④	オーパス夢広場	H25.3.30	3000.00㎡	170m						○		○	○	○
⑤	水川台児童遊園	S59.4.9	325.70㎡	180m			○					○		○
⑥	松見坂公園	H19.2.17	191.41㎡	310m										
⑦	菅刈まちかど公園	H元.12.16	200.13㎡	330m								○		○
⑧	東山児童遊園	S27.3.31	914.00㎡	350m	○	○	○		○	○		○	○	○

計画地の近隣には、小規模から大規模の様々な公園が点在するが、広場がメインの公園が多く、遊具の設置数は少ない。  
また、近隣には保育施設が存在する。

↓  
周囲の公園には、遊具が不足している。

# 目黒区立宮下児童遊園 第一回あおぞら意見交換会

2025年7月6日(日)



## 課題とその対応案

◎ 課題  
⇒ 対応策

### 施設

◎ 老朽化し、施設の役割を十分に果たせていない状態である。

⇒ 更新する。



制札版



ベンチ



水飲み

### 自然

◎ イチョウの根が東側の道路に突き出ている。

⇒ 根を保護し、イチョウを保全していく。



### 遊具

◎ 老朽化している。

⇒ 更新または撤去する。



◎ 現在の安全基準を満たしていない部分がある。

⇒ 規準に適合した整備をする。

・ 周囲が固いコンクリートで舗装されており**安全領域**が確保されていない。

・ 砂場の枠が**老朽化**している。

・ 近くにコンクリートの壁等があり、**安全領域**が確保されていない。

・ 柱等が**老朽化**している。

・ コンクリートの壁と植栽が近くにあり、**安全領域**が確保されていない。

・ 木材やタイヤが**老朽化**している。

・ 植栽と接しており、**安全領域**が確保されていない。

・ 階段部に必要な**手摺**がない。

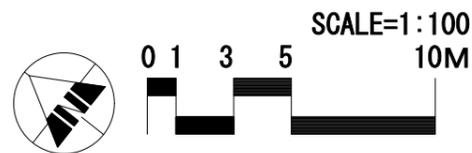
### トイレ

◎ 老朽化しており、薄暗く使いにくい印象である。

⇒ 新しいトイレに建替える。

◎ 車椅子ユーザーや子ども連れが利用しにくい状態である。

⇒ バリアフリーに対応した設備にする。



遊具の安全領域

※安全領域とは？

遊具の安全な利用に必要とされている範囲です。この範囲の中には障害物や硬い地面があってはけません。

### 入口

◎ 道路との距離が近く、子どもの飛び出しの可能性がある。また、氷川台ふれあい公園の出入口との接続が良くない。

⇒ ゾーニングや植栽を工夫することで、安全な出入り口を整備する。また、出入口位置の検討をする必要がある。

◎ トイレまでのバリアフリー対応の園路が無い。

⇒ 公園入口からトイレまでのバリアフリー対応の園路を整備する。



## 方針

子ども達に魅力のある遊び場の創出

安全基準を満たした遊具を整備し、安心して遊べる環境を整える

地域と共に育まれたみどりを残し、みどりの景観を継承する

今あるみどりを未来に向けて保全していく

誰もが安全に安心して利用できる公園

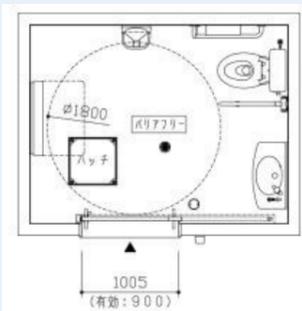
バリアフリーと子どもの飛び出しを考慮した入口やトイレを整備する

氷川台ふれあい公園との連続性を考慮

隣接した公園からの動線や施設内容を考慮し、一体的な整備を行う

## 条件

- トイレは現在の位置にバリアフリー対応のトイレを整備する。



※イメージ



※イメージ

バリアフリー対応するため、トイレの中で車椅子が回転できる大きさのトイレを予定しています。

- 氷川台ふれあい公園への動線を考慮する。



- 休憩、広場の機能をもつ氷川台ふれあい公園との住み分けを行う

- イチョウの高木を残す

良好な木陰を創出しているイチョウの高木は残す予定です。他の高木についてもできる限り残す方向で検討をしています。

- 南西側の道路の一部は、建築基準法42条1項5号道路によって定められた位置まで戻す必要がある。
- 道幅を広げるため西側のコンクリートの壁は撤去する。

- 道路が傾斜しているため、計画の内容によっては擁壁が必要になる。



園内をなるべく広く使えるよう、計画に合わせて擁壁の位置等を検討します。

現在も道路沿いにはコンクリートの壁が立ち上がっています。



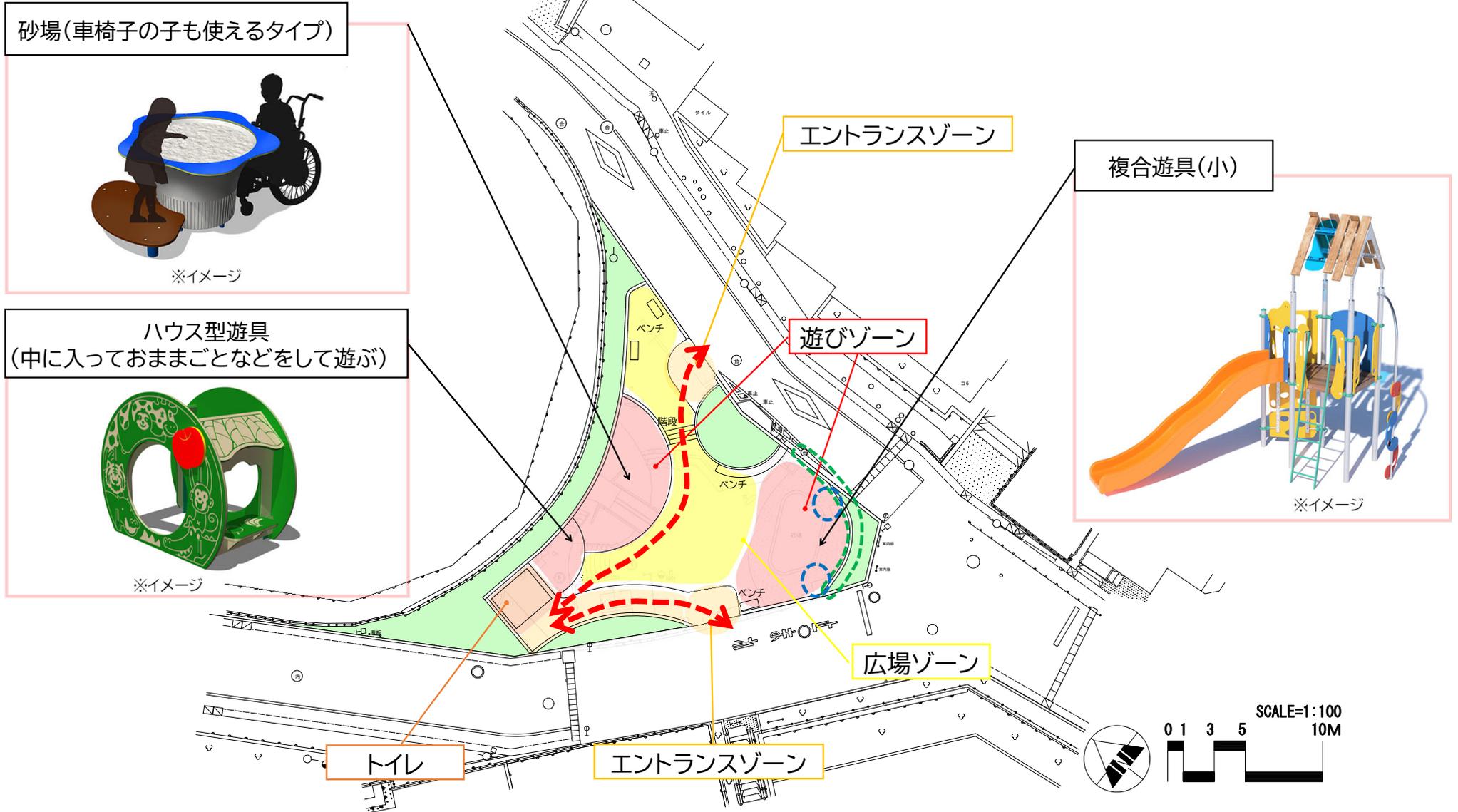
# A案 遊具を中心とした活発に遊ぶ案 (参考)

- 園内を一つの遊びゾーンとすることで大きめの複合遊具や築山遊具等を設置することができる。
- 既存の擁壁(青点線部)を撤去した場合の計画案であり、高い擁壁は作らず、外周に飛び出し防止柵等を設置して見通しの良い遊び場を創出する。



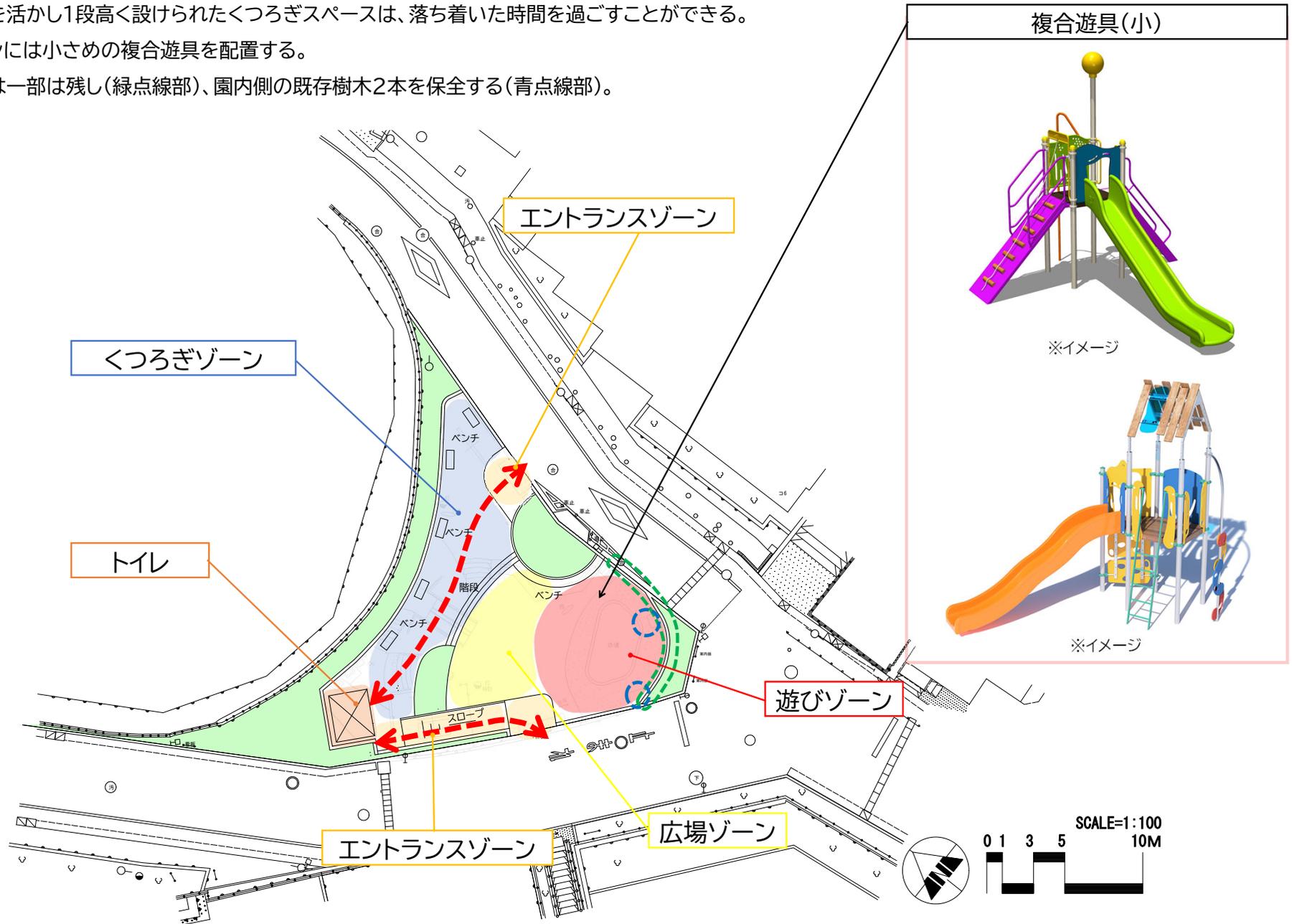
# B案 多様な遊びができる案 (参考)

- ・ 広場ゾーンを中心に南北に二つの遊びゾーンを設け、多様な遊具を配置する。
- ・ 北側の遊びゾーンには幼児が遊べる砂場やハウス遊具、南側の遊びゾーンには児童も楽しめる小さめの複合遊具を配置する。
- ・ 南側の既存擁壁は一部は残し(緑点線部)、園内側の既存樹木2本を保全する(青点線部)。



# C案 くつろぎゾーンと遊びゾーンをバランスをよく配置する案（参考）

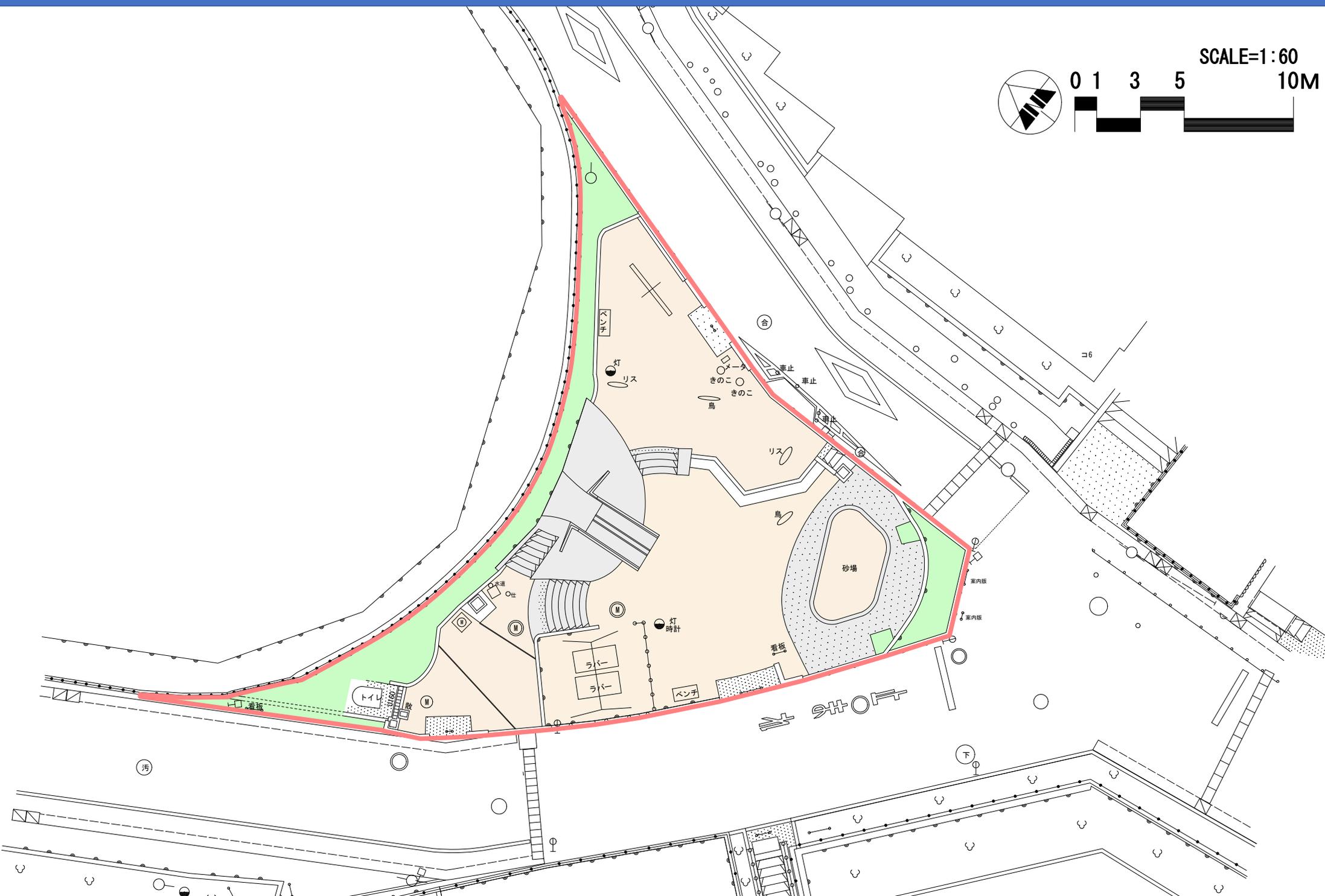
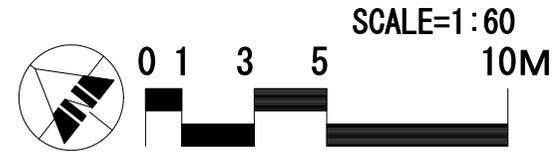
- 広場ゾーンを中心に南側に遊びゾーン、北側にくつろぎゾーンを設けた案。
- 敷地内の高低差を活かし1段高く設けられたくつろぎスペースは、落ち着いた時間を過ごすことができる。
- 南側の遊びゾーンには小さめの複合遊具を配置する。
- 南側の既存擁壁は一部は残し(緑点線部)、園内側の既存樹木2本を保全する(青点線部)。



# ①気づきのブース

## 今の公園に対する思い

良いと思うところ、気が付いたところを書いてください

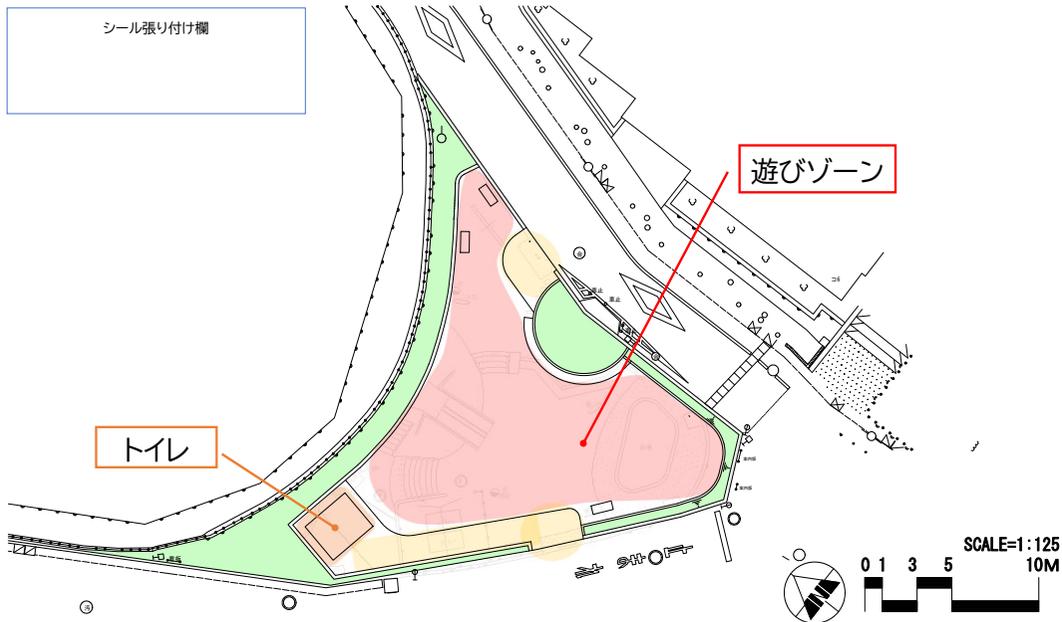


## ②住み分けのブース

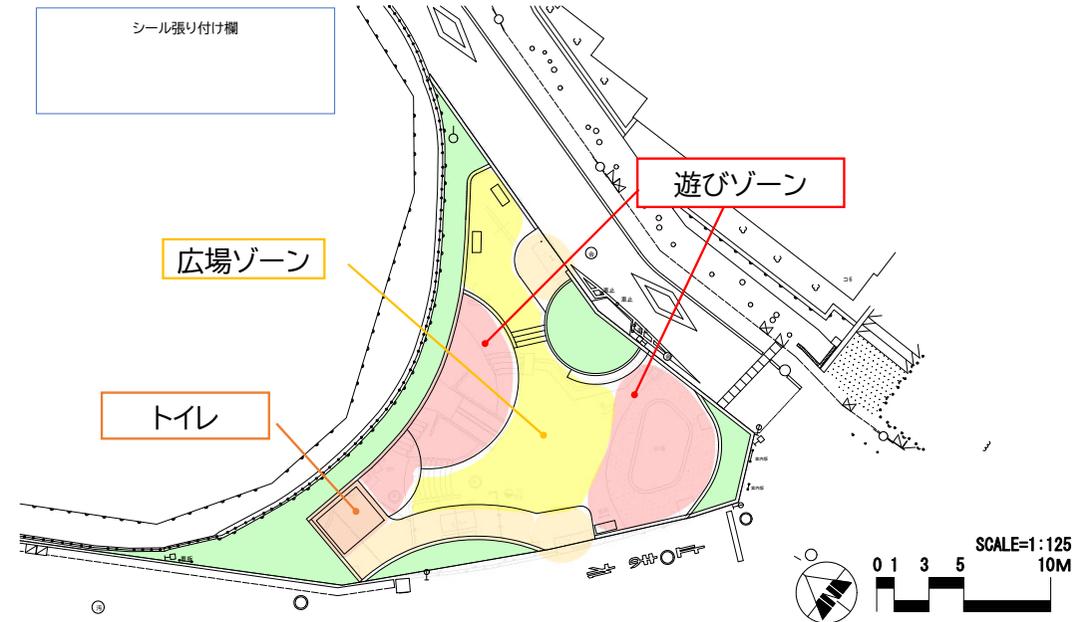
## ゾーニング案の検討

A案からC案のうち、良いと思う案にシールを貼り、理由を赤い付箋に書いてください  
それ以外の提案がある方はDの欄にシールを張り付け黄色の付箋に書いてください

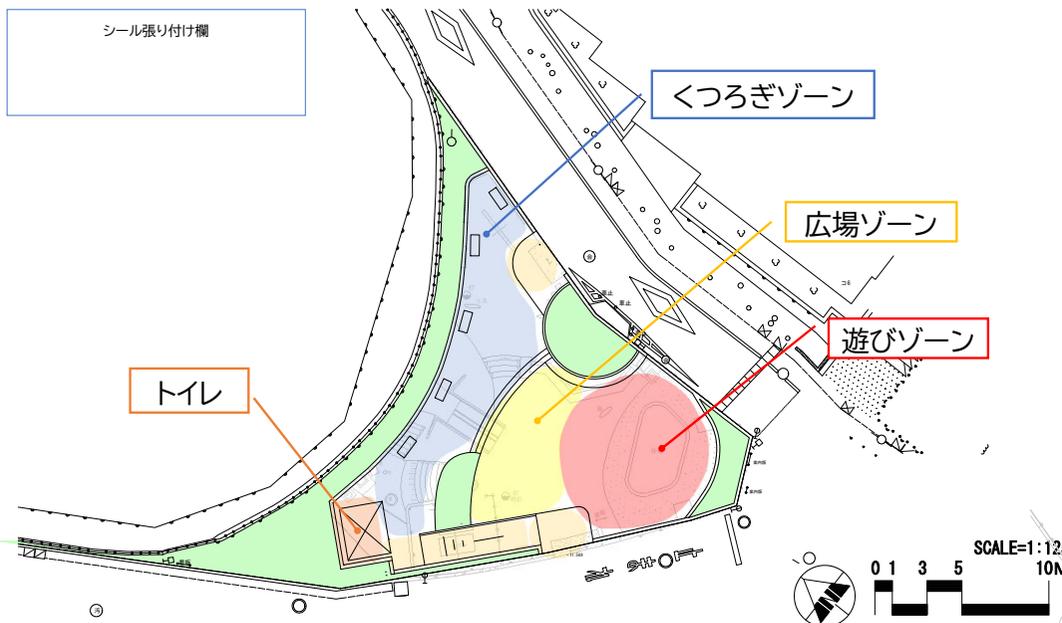
### A案 遊具を中心とした活発に遊ぶ案



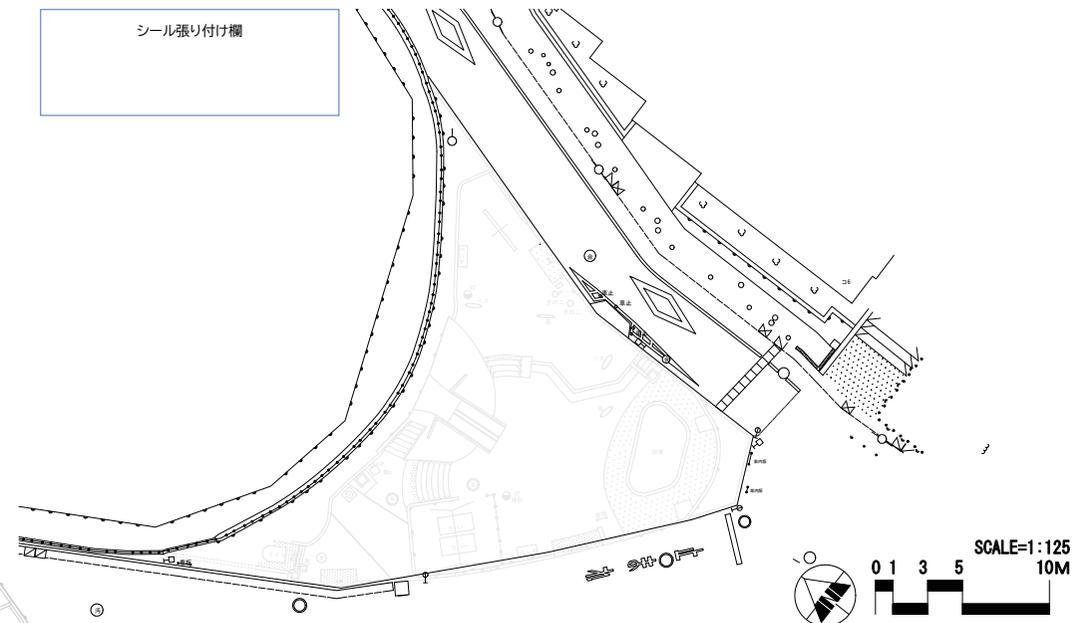
### B案 多様な遊びができる案



### C案 くつろぎゾーンと遊びゾーンをバランスよく配置する案



### D その他



### ③遊びのブース

## 設置を希望する遊具

遊具の中から宮下児童遊園にあったら良いと思うものについてシールを貼ってください(複数回答可)  
遊具を選んだ理由を赤いふせんに、選ばなかった理由について黄色の付箋に書いてください。

ネット遊具



クライミング遊具



すべり台1つの組み合わせ



高さが違うすべり台の組み合わせ



車いすでも利用できる砂場



築山遊具



登はん遊具

シール張り付け欄

築山にさまざまな遊びアイテムを組み合わせたタイプ



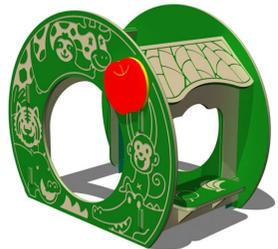
複合遊具

シール張り付け欄



砂場遊具

シール張り付け欄



中に入っておまごなどをして遊ぶことができます。

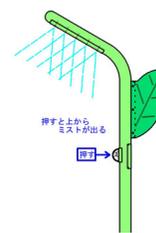


中に入ったり、くぐり抜け

ハウス遊具

シール張り付け欄

ボタンを押すとミストが噴き出す遊具



遠くにいる人に声を伝えることができる遊具



ユニークな遊具

シール張り付け欄

その他

シール張り付け欄